

岡崎市内大型店販売動向調査結果(15店舗) (平成23年3月分)

対前年同月比 1.4%増、堅調な販売動向を維持

岡崎市内の主要百貨店・スーパー・共同店舗15店を対象とした、「大型店販売動向調査」の平成23年3月分の調査結果がまとまった。それによると3月の販売総額は63億1929万円で、対前年同月比+1.4%となり、僅かながらも、10ヶ月連続で前年を上回り、堅調な販売動向を維持する結果となった。

主力の「衣料品」は、寒い日が続いたことで春物衣料の動きが鈍く、15店舗中増加は1店舗のみ、4店舗では二桁の減となり、対年同月比4.8%の減少となった。

「食料品」は、対前年同月比1.5%と小幅ながらも増加を維持した。

「衣料品」・「その他」が前年を下回ったものの、前月同様「雑貨」・「飲食・サービス」が伸び、全体としてはプラスを維持する結果となった。

東日本大震災発生により一部商品が品薄となるなど、販売動向への影響が懸念されたが、今回の調査結果からは、目立った影響は見られなかった。



	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計	
	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比
平成22年 3月	132,501	12.9	27,794	15.1	14,042	35.2	79,272	7.8	213,697	12.0	55,342	16.0	16,688	28.4	539,336	12.2
4月	157,726	3.6	42,706	3.1	17,325	3.3	89,180	5.3	274,053	0.7	61,606	1.2	45,512	15.9	688,108	2.3
5月	150,236	5.8	39,753	8.5	16,462	30.7	82,845	2.8	266,707	2.9	59,397	0.3	45,239	19.5	660,639	0.8
6月	161,394	11.6	42,706	2.3	18,149	12.7	84,034	1.4	271,924	1.1	60,508	8.2	41,335	11.5	680,050	3.8
7月	166,571	2.8	46,302	2.3	17,031	4.9	88,397	1.6	266,337	6.3	60,130	2.5	44,158	19.9	688,926	3.7
8月	128,901	5.6	41,582	2.0	19,227	15.4	89,938	1.9	278,613	1.6	68,080	4.4	51,118	27.5	677,459	3.0
9月	127,740	1.5	40,520	6.4	19,198	19.5	83,876	3.5	271,791	4.0	61,223	5.1	48,318	37.7	652,666	5.1
10月	162,644	13.9	42,762	13.3	16,929	17.5	83,997	4.8	259,830	0.2	56,236	9.3	44,802	33.0	667,200	7.7
11月	174,036	12.6	43,870	4.3	18,257	20.4	88,330	5.9	262,522	0.2	57,667	13.9	42,876	15.5	687,558	6.6
12月	172,528	0.0	54,211	8.7	20,698	5.2	113,220	0.4	288,570	1.4	63,117	2.0	41,268	8.9	753,612	0.9
平成23年1月	210,804	11.3	54,416	16.4	18,404	4.2	139,607	49.5	311,170	5.8	64,573	1.1	47,191	23.2	846,165	13.6
2月	125,159	7.5	37,567	5.3	13,774	12.2	86,863	10.8	272,388	1.0	63,678	15.0	37,071	1.4	636,500	4.6
3月	134,635	4.8	40,160	4.6	14,159	1.6	85,137	7.4	260,935	1.5	59,297	8.6	37,606	2.3	631,929	1.4

【注】 1. 販売額の単位は万円。

2. 前年比の単位は%(はマイナス)。

3. 平成22年9月より調査対象を変更しました(7社16店舗 6社15店舗)。

4. 調査対象事業所の異動があるため、前年同月との単純比較とはしていません。